

1 . 6月18日から19日の台風第6号による災害

(1) 気象概況

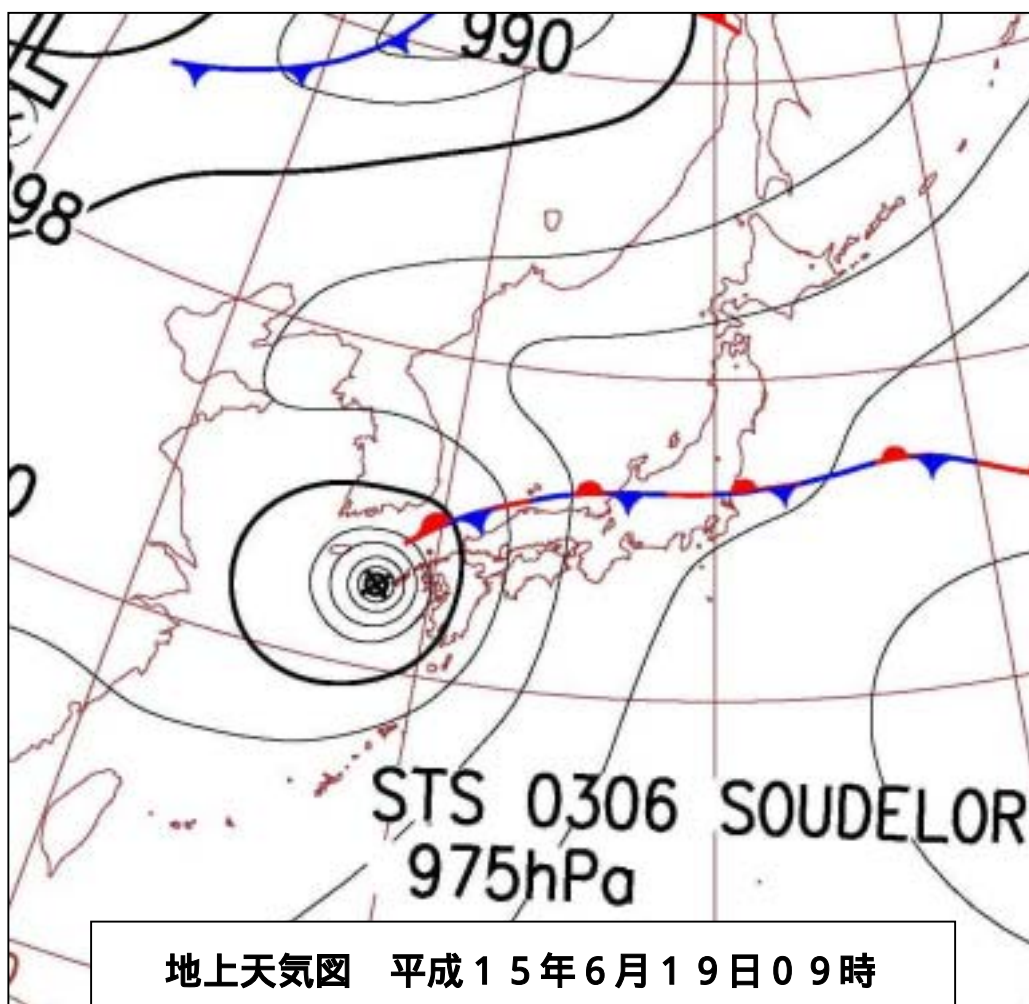
ア . 天気概況

13日15時にフィリピンの東海上で発生した台風第6号は、次第に発達しながら北上し、18日朝には沖縄県の西表島を通過した。その後、東シナ海を北上して19日13時頃対馬を通過し、20日00時に隠岐の北北東の海上で温帯低気圧に変わった。

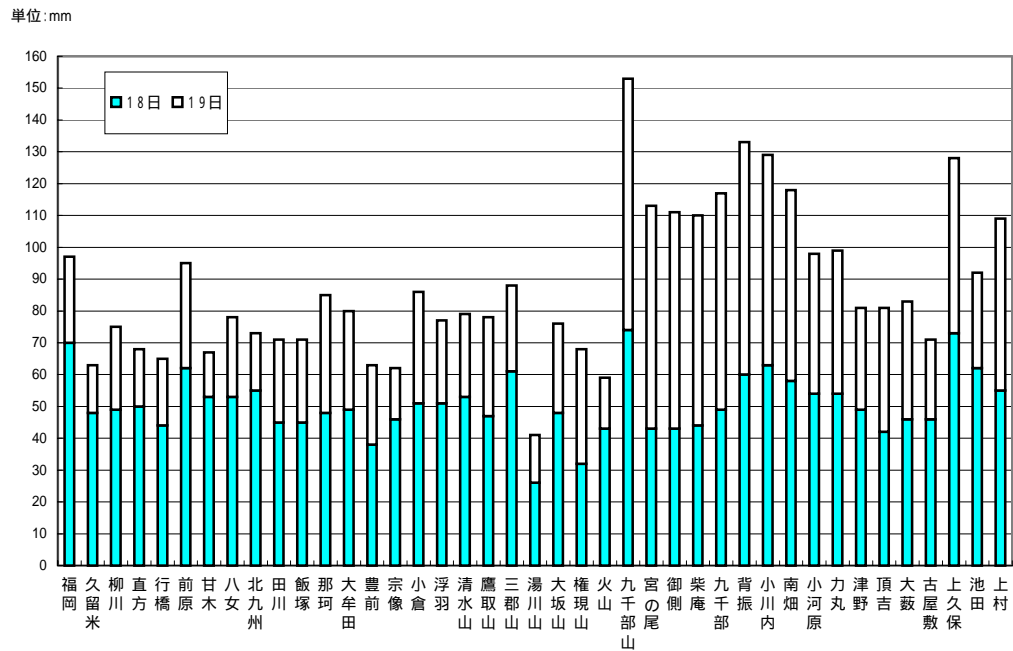
福岡市では19日13時40分に南の風37.8m/s、飯塚市では同14時42分に南南西の風29m/sの最大瞬間風速を観測した。

18日から19日の総雨量の多い地点は、九千部山134mm、福岡112mm、英彦山106mm、黒木99mm、前原98mm、太宰府91mmなどであった。

18日の日降水量の多い地点は、福岡74mm、九千部山63mm、前原64mm、黒木60mmなど、19日の日降水量の多い地点は、九千部山71mm、英彦山55mm、頂吉43mm、太宰府40mmなどであった。



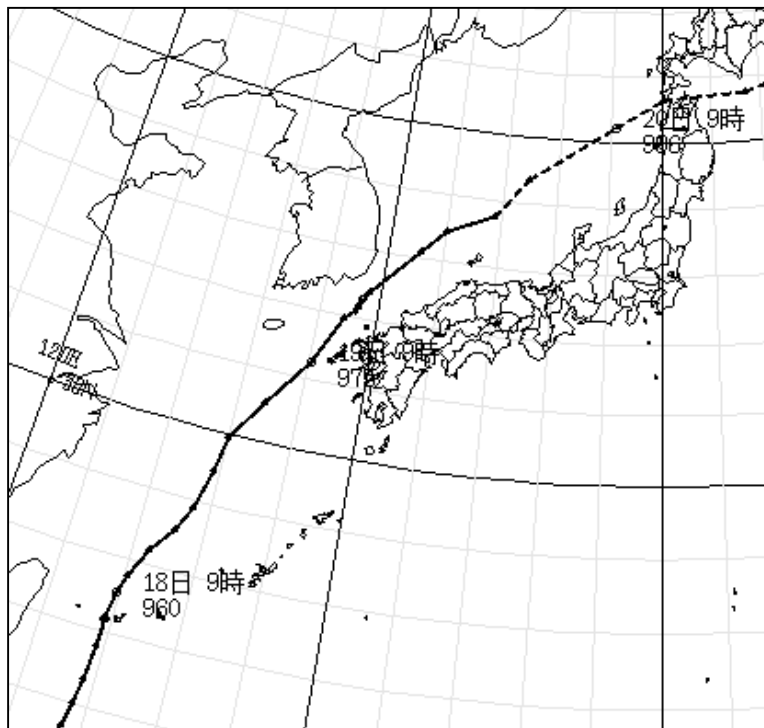
ウ. 降水量(平成15年6月18日～19日)



工. 降水量分布図



オ．台風経路図



平成15年台風第6号 経路図